

情報リスク対策のために



機密情報管理規程の作成

機密情報の漏洩や、倫理的に問題のある書き込みなど、企業にとってリスクとなる従業員の行動に対し、何も対策しないことでは企業価値を守ることは出来ません。

【作成の効果】

・ 企業としての信頼度が上がる

取引先や顧客などに対し情報管理に関する信頼度を上げることが出来ます。

・ 情報リスク発生頻度を下げる

既存の規程だけでは派遣社員、アルバイトに適用されない内容が多く、業務に関わる全ての人に対して「何をしてはいけないか?」「どうした情報が機密情報か?」をあらかじめ明示して、情報リスクの事前抑制を行います。
新入社員研修や管理職研修の項目としても利用できます。

・ リスク発生時の影響度の低減

万一のリスク発生時の通報制度や、誰が、どのような段階を経て事態収拾に取り組むかを取り決めておくことで早期発見や、リスクの影響を最小限に食い止める助けとなります。

【主な内容】

- ・ 機密情報、情報漏洩行為の定義
- ・ 機密データ、パスワード、USBメモリ、クラウドサービスなどの取り扱い基準
- ・ スマートフォン、タブレット利用に関する基準
- ・ Facebook、ツイッター、ブログなど SNS 利用に関する基準
- ・ 通報制度、漏洩発生時対応

など

【料金】

(税抜) 50,000 円～

※企業規模や必要とされる機密情報のレベルにより、料金が異なります。(要相談)

※お申込み数により完成までにお時間を頂くこともございます。ご了承ください。

※ソーシャルメディアポリシーを同時作成の場合は別途料金がかかります。(要相談)

お申し込みはメール、電話、FAXで



IT業界出身の社労士
本間社労士事務所

〒410-0305 沼津市鳥谷525-9

ホームページ: <http://www.honma-sr.com>

電話: 055-960-9702

メール: info@honma-sr.com

FAX: 055-960-9802